

## 低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名: 木更津(3)整備格納庫新設等建築その他工事監理業務
- 2 入札日: 令和4年3月8日
- 3 調査対象業者名: 株式会社梓設計(法人番号9010701000413)
- 4 調査概要:

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象業者は、以下の理由から当該価格にて良質な履行が可能と判断し、入札に臨んだものである。 ① 防衛省発注の建設コンサルタント等業務を受注した実績が多数あり、管理技術者には地方防衛局発注の建築設備工事監理業務の経験者を、また担当技術者にも同種業務の経験者を配置して効率的に業務を遂行することができること。 ② 多数の技術職員を擁して東京本社を中心に全国展開している総合設計事務所であることから、効率的な人員配置により品質を確保しつつ業務費の削減を図ることができること。 ③ 設計会社として防衛関連業務に意欲を持ち、履行を通じて経験を蓄積するとの会社方針の下、本件業務の受注についても強い意欲を持ち、可能な限り利益を圧縮して入札価格を積算したこと。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の77.0%であったが、調査対象業者の入札価格の内訳書を確認したところ、数量は適正であり、重大な積算の拾い落としは見受けられなかった。
手持ち業務の状況と技術者の適正配置	管理技術者に手持ち業務はない。 技術者は適正に配置されている。
手持ち資材、手持ち機械の状況	監理業務のため要しない。
技術者の供給見通し	自社と協力会社の技術者により供給の見通しは立っている。
過去に履行した公共工事の履行状況	全国の防衛省発注機関や地方公共団体が発注した業務の実績が多数あり、いずれも適正に施工している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

- 5 当該工事についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和4年3月18日 株式会社梓設計